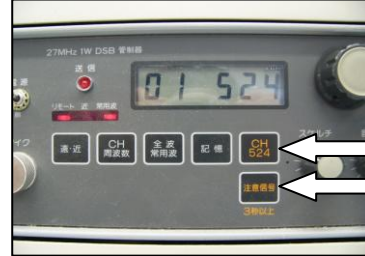


27MHz 遭難通信の運用方法

1. CH524 を押す、もしくはダイヤルで 27.524KHZ へ周波数を切り替える。
2. 注意信号（ピー音）を発信する。（ボタンを 5 秒以上押す。）



27MHz SSB



27MHz DSB

(写真：漁業無線局設置 27MHz 無線機)

※但し機種によって操作方法が異なる場合があります。

3. 遭難呼出し

メーデーまたは遭難	3 回	発信元の通知
こちらは	1 回	
大漁丸	3 回	

4. 遭難通報 (例文)

本日 02 時 30 分	時間
北緯 25 度 東経 126 度付近	場所
リーフに乗り上げ浸水しているの で至急救助頼む。	状況及び救助に必要な情報等

遭難呼出し及び遭難通報の送信は、応答があるまで必要な間隔を置いて反復して下さい。

もし、間違えて注意信号を発信した場合には速やかに取消の通報を送って下さい。

1. 取消通報

各局	3 回	発信元の通知
こちらは	1 回	
大漁丸	3 回	
本日 02 時 30 分に発信した注意信号 は誤りでしたので取り消します。	誤発信の取消内容	

普段から緊急事態に備えて操作方法を十分理解して要領よく通報ができるよう心がけましょう。